

気象・水文・インフラ監視情報を 高度に効率化した防災支援システム

近年、地球温暖化の影響や気象災害の激甚化により、建設現場や道路、河川、ダムなどのインフラの維持・管理の現場では、気象情報の重要性がますます高まっています。当社では、こうした現場で活用いただける気象情報として、気象レーダー、衛星雲画像、国土交通省のテレメータやアメダス、自社観測機器によるリアルタイムの実測値、CCTV映像、さらに独自技術を活用した予測情報などを統合したWebサイトを開発しました。「的確に予測し、わかりやすく伝える」気象会社として、私たちは建設業界の安全と効率をサポートしています。ぜひ、皆さまの現場で本システムをご活用ください。

1 気象監視を支えるリアルタイム観測データ

●雨量・降雪量・気温のリアルタイム実測値

気象監視のため、様々な観測データを自動でリアルタイム収集しています。観測データが少ない地点には、当社が観測機器を設置し、観測網の充実を図っています。

配信元	観測データ一覧
気象庁	気象レーダー・衛星画像・気温・雨量・降雪量
国交省	気温・雨量・降雪量・路面状態・水位・CCTV
自治体	気温・雨量・降雪量
自社	気温・路温・道路監視カメラ・水位



2 スマホで見られる気象情報

●道路・河川・ダムの現場を見守るインフラ監視に対応

気象レーダー、衛星雲画像、国土交通省のテレメータやアメダス、自社観測機器によるリアルタイム実測値、CCTV映像、さらに当社独自の技術を活用した予測情報などを統合したWebサイトを開発しました。スマートフォンからも気象情報を簡単に確認でき、東北地方から九州地方まで幅広い地域に対応しています。ご要望に応じて、各種予測情報やオープンデータの提供も本システムを通じて可能です。

